

第 二 號

聞

補任梁
連帶

受番		件		大臣		決裁		主務局		課局		大房官	
號		名						番號		受領		了結	
壹第 七五 一號		朝鮮憲兵隊之互勸元憲兵懲戒處分不件		王				軍事第七四三號		大正 年 月 日		大正 年 月 日	
廳名				次官		參事官		主務局長		聯帶局長		大正 年 月 日	
朝鮮總督府										 		大正 年 月 日	
		高級副官		主務課長		主務課員		主務課員		聯帶課長		大正 年 月 日	
												大正 年 月 日	
		主務副官		主計				審案		審案		大正 年 月 日	
												大正 年 月 日	

大正より朝鮮總督へ回着案（以下陸軍省）

朝鮮憲兵隊に在勤する憲兵將校以下に於て朝鮮
總督府ノ警察官又ハ税關官吏タル者ノ職務上
追突アリタル場合、處分法に關シ人秘事九六ニ拂フ
以テ併照令ノ據了取扱ノ場合、於テハ陸軍沙汰
長官ニ稱榮形成度然ル上ハ當方ニ於テ其ノ情
狀ニヨリ陸軍懲罰令將校分限令其他行政處
分等ヲ適用可致情條ハ回着候ヤ

十月二日

次官より朝鮮駐劄憲兵隊司令官へ通條案

朝鮮憲兵隊に在勤スル憲兵將校以下に於テ朝鮮

總督府ノ警憲官又ハ税關官吏タル者ノ懲戒處
 分ニ關シ別紙申部、通朝鮮總督ヨリ照會
 對シ乙部、通大員ヨリ回答相成候條將來ハ右
 回答ノ趣旨ニ基キ適宜處置相成度ハ通集
 候也

陸軍省 陸軍部 第二八〇四號 十月二日

陸軍





可
三

九六二

陸軍省 令 第七五一 號

六月廿九日

大正三年六月二十六日

朝鮮總督伯爵寺内正毅



陸軍大臣岡市之助殿

朝鮮ニ在勤スル憲兵將校以下ニシテ
朝鮮總督府ノ警察官又ハ税
関官吏タル者ノ職務上過失アリ
ル場合ハ文官懲戒令ニ依リ

その人

九月

軍部事務

處分かんて 謹責ノ外減俸ハ俸給ノ
 支給ナキ爲ニ又免官モ其ノ官
 ヲ免スルニ止マリ懲戒本来ノ目的
 ヲ完全ニ達スルコト能ハサルニ付實
 際其ノ身分ヲ監督スル陸軍所
 屬長官ニ移牒シ文官懲戒令ニ
 據ル懲戒ハ推衡ヲ失ハサル範圍
 ヲ以テ當該官憲ニ於テ相當屬
 令相成候方却テ懲戒ノ本旨
 ニ通スハシト被認候ニ付一應却

意見承知致度以候及照會
候也



人秘第九六二

陸軍省領第七五一號



大正三年九月四日

朝鮮總督府外務局長佐野嘉一



陸軍省領第七五一號

六月廿六日付人秘第九六二號
以テ總督ヨリ貴省大臣へ照会
本邦朝鮮ニ在勤ル陸軍憲兵
將校以テ朝鮮總督府官

朝鮮總督府官

更タムスノ過未アリタル場合ニ於ケル處
 分ノ傳ニ関スル以意見ヲ呈急御用
 答相成其様中取付可奉存此
 殿及照会其也